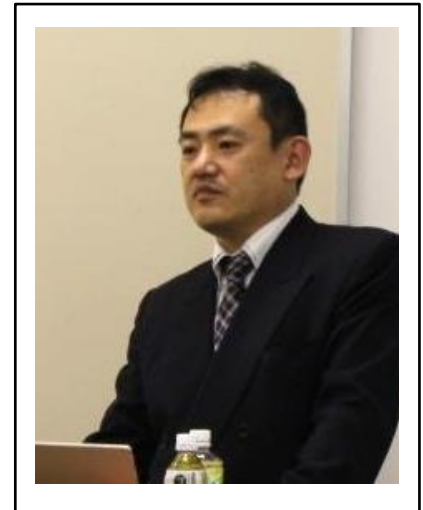


フリガナ ご氏名	ヤマグチ ジュンイチ
	山口 淳一
企業・団体名	大阪堺植物工場株式会社
所属 (企業・団体の)	生産管理部
役職	工場長



ご略歴	昭和49年宮城県仙台市生まれ(45歳) 宇都宮大学工学部応用化学科卒 IPM農業によるトマト栽培/イチゴ栽培の新規事業立ち上げ 青果流通のファクタリングサービス事業立ち上げ アパレル物流センターの業務改善 大阪府立大学新世代型植物工場の立上げに参画
専門および 得意な分野・研究	新規事業(農業ビジネスを含む)立ち上げ、業務改善
セミナータイトル	GAP取得への対応と今後の課題について -GLOBALGAP認証取得を背景として-
セミナー概要	(※300文字程度でご記入お願い致します。) 2020年の東京オリンピック開催、2025年の大阪万博など国際的なイベントが目地通しの昨今、益々青果流通における食の安全保障の観点から生産者のGAP取得の必然性は高まっている。しかし本来、弊社のような企業型農業においては生産管理手法として大部分を網羅していることが多い。一方で中小企業として比較的、整備されていない項目もあり、GAPを活用することで企業統治の質を高めていくことが出来ると認識する。今後、GAP取得は差別化から一般化となり、農業を営む生産者の必要条件となると推測される。本セミナーでは取得までの経緯と今後の課題を中心に解説していく。
ご講演中のキーワード	(*ご講演中に出てくる重要単語などを4~8個程度を目安にご記入お願いいたします)  GAP、GLOBALGAP、生産管理手法、工程管理、従業員の自主性向上
本セミナーで 習得できること	(記入例:・〇〇の基礎知識 ・〇〇のノウハウ など箇条書きで3~6個程度を目安にお願いいたします)  ・GAPを取り巻く環境を理解できる。 ・GAP取得に必要な準備 ・GAP活用による工程管理改善や企業統治向上について理解できる。